

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

1	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	本工事における 1.単価適用年月日 2.施工地域・工事場所区分 3.工種区分 4.現場環境改善(率分)計上の有無 5.週休2日補正の有無 上記1～5をお教えください。
	回 答 1.単価適用年月日 : 令和8年3月 2.施工地域・工事場所区分 : 市街地 3.工種区分 : 道路維持工事 4.現場環境改善(率分)計上の有無 : 補正なし 5.週休2日補正の有無 : 補正なし 以上のとおりです。
2	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	本工事における 1.材料及び市場単価、労務単価等の単価適用年月日 2.現場環境改善(率分)計上の有無 3.週休2日補正の有無 上記1～3をご教示ください。
	回 答 1.単価適用年月日 : 令和8年2月 2.現場環境改善(率分)計上の有無 : 補正なし 3.週休2日補正の有無 : 補正なし 以上のとおりです。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

3	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第78号代価表「上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石RM-25 20cm 1層施工」とありますが、「土木工事標準積算基準書(共通編)」では『上層路盤(車道・路肩部) 積算条件区分は一層当りの仕上り厚を 15cmとして施工層数を算出し、決定する。なお、施工層数は小数点以下を切り上げるものとす る。』とあります。本工事では200mmが1層施工となっています。これは何か事由があるのでしょうか。 誤記ですか。誤謬されていますか。誤謬されている場合、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。
	回 答 お見込みのとおりです。指示書を交付する際に指示内容を考慮します。
4	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第3号明細書及び第5号明細書内にある「投棄料 残土処分 残 土 2t 指定地処分 人力積込」、「投棄料 残土処分 残 土 2t 指定地処分 BH0.13m3積込」は、大阪府都市整備部令和7年度建設発生土受入価格(下半期R08. 2. 1適用)の採用と考えてよろしいでしょうか。ご教示下さい。
	回 答 お見込みのとおりです。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

5	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第7号明細書及び第9号明細書内にある「投棄料 残塊処分 路盤材 2t 指定地処分 人力積込」、「投棄料 残塊処分 路盤材 2t 指定地処分 BH0.13m3積込」は、大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物(廃路盤材)受入価格(R7. 4. 1適用)の採用と考えるよろしいでしょうか。ご教示下さい。
	回 答
	お見込みのとおりです。
6	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第15号明細書、第19号明細書、第137号明細書、第139号明細書、第148号明細書、第150号明細書内にある「投棄料 残塊処分 無筋コンクリート塊 2t 指定地処分 人力積込」は、単位が『m3』なので、大阪府都市整備部令和6年度建設廃棄物等受入価格(下半期R07. 2. 1適用)の採用と考えるよろしいでしょうか。もしですが、大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(上半期R07. 8. 1適用)もしくは大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(下半期R08. 2. 1適用)の採用となれば、t当りの単価が公表されています。その場合は比重換算によって単価を求められているのでしょうか。またその比重はいくらで換算されているのでしょうか。ご教示下さい。
	回 答
	「令和7年度 建設廃棄物等受入価格(下半期R08.2.1適用)」(大阪府都市整備部)を適用しています。 また、比重は2.35を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

7	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第17号明細書内にある「投棄料 残塊処分 鉄筋コンクリート塊 2t 指定地処分 人力積込」は、単位が『m3』なので、大阪府都市整備部令和6年度建設廃棄物等受入価格(下半期R07. 2. 1適用)の採用と考えてよろしいでしょうか。もしですが、大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(上半期R07. 8. 1適用)もしくは大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(下半期R08. 2. 1適用)の採用となれば、t当りの単価が公表されています。その場合は比重換算によって単価を求められているのでしょうか。またその比重はいくらで換算されているのでしょうか。ご教示下さい。
	回 答
	「令和7年度 建設廃棄物等受入価格(下半期R08.2.1適用)」(大阪府都市整備部)を適用しています。 また、比重は2.50を使用しています。
8	質 疑 事 項 (図面番号: _____ 番 仕様書: _____ 頁 設計図書: _____ 頁)
	第25号明細書、第27号明細書、第29号明細書、第31号明細書、第33号明細書、第35号明細書、第37号明細書、第39号明細書、第41号明細書、第43号明細書内にある「投棄料 残塊処分 アスファルト塊(掘削) 2t 指定地処分 人力積込」、「投棄料 残塊処分 アスファルト塊(掘削) 2t 指定地処分 BH0.13m3積込」は、単位が『m3』なので、大阪府都市整備部令和6年度建設廃棄物等受入価格(下半期R07. 2. 1適用)の採用と考えてよろしいでしょうか。もしですが、大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(上半期R07. 8. 1適用)もしくは大阪府都市整備部令和7年度建設廃棄物等受入価格(下半期R08. 2. 1適用)の採用となれば、t当りの単価が公表されています。その場合は比重換算によって単価を求められているのでしょうか。またその比重はいくらで換算されているのでしょうか。ご教示下さい。
	回 答
	「令和7年度 建設廃棄物等受入価格(下半期R08.2.1適用)」(大阪府都市整備部)を適用しています。 また、比重は2.30を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

9

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

各施工パッケージ他内で『軽油 標準』とありますが、一体何の単価を採用されているのでしょうか。物価資料であれば、何年何月の採用でしょうか。別の資料採用であれば、その出典をご教示ください。

回 答

令和8年2月の市販物価資料における軽油(小型ローリー)単価を使用しています。

10

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第161号明細書、第162号明細書、第139号代価表内にある『軽油 小型ローリー』は、何年何月の物価資料採用でしょうか。ご教示ください。

回 答

令和8年2月の単価を適用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

11

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第6号代価表、第7号代価表、第14号代価表、第15号代価表、第16号代価表、第17号代価表、第83号代価表、第84号代価表、第85号代価表、第86号代価表、第87号代価表、第145号代価表内にある「レギュラーガソリン スタンド」、「ガソリン スタンド」は、何年何月の物価資料採用でしょうか。ご教示ください。

回 答

令和8年2月の単価を適用しています。

12

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第4号代価表「床掘り 土砂 小規模」内に『バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積 0.13m<sup>3</sup>(平0.1 m<sup>3</sup>)』がありますが、通常の「床掘り 土砂 小規模」の施工パッケージであれば、『バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m<sup>3</sup>(平0.2 m<sup>3</sup>)後方超小旋回』となるはずですが、小型機械を想定されているのでしょうか、何か単価補正されているのでしょうか。ただ単に機械の単価のみ入れ替えたとすれば、軽油のL数の問題や日当り施工量の問題等あるにも関わらず、機械費及びこの代価表単価を安くしているだけで歩掛としては成り立っていません。小型で施工すればするほど単価は上がるはずですが、「補正があるのであれば、その方法を」、「誤記であれば誤記と」、「誤謬されているのであれば設計変更の有無を」ご教示ください。

回 答

本工事の性質上、小規模工事が主体であることを踏まえ、バックホウの規格を変更しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

13	質 疑 事 項 (図面番号:      番 仕様書:      頁 設計図書:      頁)
	<p>第26号代価表、第27号代価表「基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下」内に『バックホウ・クローラ型(賃貸)(長期割引なし) 排出ガス対策型(第1次基準値) バケット容量・山積0.13(平積0.1)m<sup>3</sup>』がありますが、通常の「基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下」の施工パッケージであれば、『バックホウ・クローラ型(賃貸)(長期割引なし) バケット容量・山積0.8(平積0.6)m<sup>3</sup>』となるはずですが、小型機械を想定されているのでしょうか。何か単価補正されているのでしょうか。ただ単に機械の単価のみ入れ替えたとすれば、軽油のL数の問題や日当り施工量の問題等あるにも関わらず、機械費及びこの代価表単価を安くしているだけで歩掛としては成り立っていません。小型で施工すればするほど単価は上がるはずですが、「補正があるのであれば、その方法を」、「誤記であれば誤記と」、「誤謬されているのであれば設計変更の有無を」ご教示ください。</p>
	回 答
	<p>本工事の性質上、小規模工事が主体であることを踏まえ、バックホウの規格を変更しています。</p>
14	質 疑 事 項 (図面番号:      番 仕様書:      頁 設計図書:      頁)
	<p>第23号代価表「舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策必要 15cm以下 積込有り」内に『バックホウ・クローラ型(賃貸)(長期割引なし) バケット容量・山積0.13(平積0.1)m<sup>3</sup>』がありますが、通常の「舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策必要 15cm以下 積込有り」の施工パッケージであれば、『後方超小旋回バックホウ・クローラ型(賃貸)(長期割引なし) バケット容量・山積0.45(平積0.35)m<sup>3</sup>』となるはずですが、小型機械を想定されているのでしょうか。何か単価補正されているのでしょうか。ただ単に機械の単価のみ入れ替えたとすれば、軽油のL数の問題や日当り施工量の問題、コンクリート圧砕装置&lt;大割機&gt;は装着できない問題等あるにも関わらず、機械費及びこの代価表単価を安くしているだけで歩掛としては成り立っていません。小型で施工すればするほど単価は上がるはずですが、「補正があるのであれば、その方法を」、「誤記であれば誤記と」、「誤謬されているのであれば設計変更の有無を」ご教示ください。</p>
	回 答
	<p>本工事の性質上、小規模工事が主体であることを踏まえ、バックホウの規格を変更しています。</p>

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

15

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第50号代価表「地先境界ブロック 設置 各種(600mm以下、50kg未満) 基礎碎石無し 均し基礎コンクリート無し」内に『植樹柵ブロック 750\*1200』がありますが、『植樹柵ブロック 750\*1200』は1組当りの単価で見積等により採用しておられると思いますが、この代価表は1m当りであるため、代価表内の単価はどのようにして補正されていますか。ご教示ください。

回 答

植樹柵ブロック1組当たりの部材延長を基に補正しています。

16

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第51号代価表「地先境界ブロック 設置 各種(600mm以下、50kg未満) 基礎碎石無し 均し基礎コンクリート無し」内に『植樹柵ブロック 1000\*1500』がありますが、『植樹柵ブロック 1000\*1500』は1組当りの単価で見積等により採用しておられると思いますが、この代価表は1m当りであるため、代価表内の単価はどのようにして補正されていますか。ご教示ください。

回 答

植樹柵ブロック1組当たりの部材延長をもとに補正しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

17

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第106号代価表「インターロッキングブロック設置 直線配置・ブロック厚6cm 100m<sup>2</sup>未満 材料無 制約無 夜間無」内に『インターロッキングブロック工 設置 材料無 直線配置 ブロック厚6cm』がありますが、通常の「インターロッキングブロック設置 直線配置・ブロック厚6cm 100m<sup>2</sup>未満 材料無 制約無 夜間無」の市場単価代価表であれば、『インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚6cm』1m<sup>2</sup>から『インターロッキングブロック 標準品 T6cm』1.02m<sup>2</sup>を控除した単価となるはずですが、そのようにして単価を求めておられますか。それとも単純に『インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚6cm』1m<sup>2</sup>から『インターロッキングブロック 標準品 T6cm』1m<sup>2</sup>を控除した単価を採用されていますか。ご教示ください。

回 答

「インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚6cm」1m<sup>2</sup>から「インターロッキングブロック 標準品 T6cm」1m<sup>2</sup>を控除した単価を使用しています。

18

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第107号代価表「インターロッキングブロック設置 直線配置・ブロック厚8cm 100m<sup>2</sup>未満 材料無 制約無 夜間無」内に『インターロッキングブロック工 設置 材料無 直線配置 ブロック厚8cm』がありますが、通常の「インターロッキングブロック設置 直線配置・ブロック厚8cm 100m<sup>2</sup>未満 材料無 制約無 夜間無」の市場単価代価表であれば、『インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚8cm』1m<sup>2</sup>から『インターロッキングブロック 標準品 T8cm』1.02m<sup>2</sup>を控除した単価となるはずですが、そのようにして単価を求めておられますか。それとも単純に『インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚8cm』1m<sup>2</sup>から『インターロッキングブロック 標準品 T8cm』1m<sup>2</sup>を控除した単価を採用されていますか。ご教示ください。

回 答

「インターロッキングブロック工 設置[材工共] 直線配置 ブロック厚8cm」1m<sup>2</sup>から「インターロッキングブロック 標準品 T8cm」1m<sup>2</sup>を控除した単価を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

19

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第112号代価表「特殊ブロック舗装 設置 30cm\*30cm」内に『誘導ブロック コンクリート製 乗り入れ用 警告ブロック(点状)・誘導ブロック(線状) 縦30cm×横30cm×厚8cm JIS T 9251』がありますが、物価資料には『誘導ブロック コンクリート製 乗り入れ用 警告ブロック(点状)・誘導ブロック(線状) 縦30cm×横30cm JIS T 9251』には、厚3cmと厚6cmしか存在しません。見積でしょうか。それとも別資料ですか。それとも厚6cmに補正值をかけておられますか。見積の場合は見積と、別資料の場合は出典を、補正值の場合は補正值をご教示ください。

回 答

見積による単価を使用しています。

20

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第31号代価表「コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増有 一般養生 現場内小運搬無し」及び第32号代価表「コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増有 一般養生 現場内小運搬無し」内にある『生コンクリート 18-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増有』は第131号代価表と思われますが、その中は『生コンクリート(高炉) 18-8-40 B種 小型車割増有』とあります。物価資料の「生コンクリート(高炉) 18-8-40 B種」と「生コンクリート(普通) 小型車割増し額」とを合計してあると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。

回 答

お見込みのとおりです。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

21

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第33号代価表「コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 24-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増有 一般養生 現場内小運搬無し」及び第34号代価表「コンクリート 小型構造物 人力打設 24-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増有 一般養生 現場内小運搬無し」内にある『生コンクリート 24-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増有』は第132号代価表と思われませんが、その中は『生コンクリート(高炉) 24-8-40 B種 小型車割増有』とあります。物価資料の「生コンクリート(高炉) 24-8-40 B種」と「生コンクリート(普通) 小型車割増し額」とを合計してあると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。

回 答

お見込みのとおりです。

22

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第83号代価表、第85号代価表、第86号代価表、第88号代価表、第91号代価表、第92号代価表内にある『アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13) 小型車割増有』は第140号代価表と思われませんが、その中は『再生アスファルト混合物 密粒度13 4t車』とあります。物価資料の「再生アスファルト混合物 密粒度13」と大阪資材調査単価の「アスコン合材割増額 小型車(4t)割増」を合計してあると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。

回 答

お見込みのとおりです。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

23

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第84号代価表、第89号代価表内にある『アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20) 小型車割増有』は第141号代価表と思われませんが、その中には『再生アスファルト混合物 粗粒度20 4t車』とあります。物価資料の「再生アスファルト混合物 粗粒度20」と大阪資材調査単価の「アスコン合材割増額 小型車(4t)割増」を合計してあると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。

回 答

お見込みのとおりです。

24

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第87号代価表「表層(車道・路肩部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 40mm 開粒度アスコン(13) 無し」内にある『アスファルト混合物 開粒度アスコン(13) 小型車割増有』は第142号代価表と思われませんが、その中には『アスファルト混合物 開粒度13 4t車』とあります。物価資料の「アスファルト混合物 開粒度13」と大阪資材調査単価の「アスコン合材割増額 小型車(4t)割増」を合計してあると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。

回 答

お見込みのとおりです。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

25

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第90号代価表「表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 50mm 改質As再生粗粒II型(20)DS5000 タックコートPK-4」内にある『アスファルト混合物 改質As再生粗粒II型(20)DS5000 小型車割増有』は第143号代価表と思われませんが、その中には『再生アスファルト混合物 改質2型・粗粒度20』とあります。代価表表記には小型車割増有とあり、その中には4t車等の表記がありませんが小型車割増を忘れられているのでしょうか。それとも文字の脱漏で、物価資料の「再生アスファルト混合物 改質2型・粗粒度20」と大阪資材調査単価の「アスコン合材割増額 小型車(4t)割増」を合計してあるのでしょうか。ご教示ください。

回 答

小型車割増単価を使用しています。

26

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第93号代価表「表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 50mm 各種(2.30以上2.40t/m3未満) タックコートPK-4」内にある『アスファルト混合物 改質2型密粒度20 小型車割増有』は第144号代価表と思われませんが、その中には『再生アスファルト混合物 改質2型 密粒度20』とあります。代価表表記には小型車割増有とあり、その中には4t車等の表記がありませんが小型車割増を忘れられているのでしょうか。それとも文字の脱漏で、物価資料の「再生アスファルト混合物 改質2型 密粒度20」と大阪資材調査単価の「アスコン合材割増額 小型車(4t)割増」を合計してあるのでしょうか。ご教示ください。

回 答

小型車割増単価を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

27

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第44号明細書内にある『再生クラッシュラン 小型車 RC-40』と第56号代価表、第57号代価表、第70号代価表内にある『再生クラッシュラン 40~0mm 4t車』の単価は相違しているのでしょうか。ご教示ください。

回 答

相違ありません。

28

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第44号明細書、第44号明細書、第44号明細書、第44号明細書内にある『砂(コンクリート用) 小型車 荒目(洗い) 海』の小型車割増は物価資料『「小口」洗い砂 粒径5~0mm 荒目』採用でしょうか。ご教示ください。

回 答

市販物価資料における「コンクリート用骨材 砂 荒目(洗い) 小口」を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

29

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第58号代価表、第59号代価表内にある「クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-40 高炉 4t車」の『クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-40 高炉』は物価資料に記載がありません。『クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-30 高炉』の単価を流用されて4t車の補正をかけておられますか。ご教示ください。

回 答

「再生クラッシュラン(RC-40) 小型車」の単価を流用しています。  
また、小型車割増単価を使用しています。

30

質 疑 事 項 (図面番号: 番 仕様書: 頁 設計図書: 頁)

第27号代価表内にある「クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-40」の『クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-40』は物価資料に記載がありません。『クラッシュラン鉄鋼スラグ CS-30 高炉』の単価を流用されていますか。ご教示ください。  
また、小型車とか4t車の表記がありませんが、補正無しで良いのでしょうか。ご教示ください。

回 答

「再生クラッシュラン(RC-40) 小型車」の単価を流用しています。  
また、小型車割増単価を使用しています。

# 質 疑 回 答 書

令和8年4月27日

工事名又は業務名  
道路等施設補修工事

31

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第26号代価表内の『再生クラッシュラン RC-40』には他の砕石と違い小型車とか4t車の表記がありませんが、補正無しで良いのでしょうか。ご教示ください。

回 答

小型車割増単価を使用しています。

32

質 疑 事 項 (図面番号: \_\_\_\_\_ 番 仕様書: \_\_\_\_\_ 頁 設計図書: \_\_\_\_\_ 頁)

第80号代価表、第81号代価表、第82号代価表内の『水硬性粒度調整鉄鋼スラグ HMS-25 高炉』には他の砕石と違い小型車とか4t車の表記がありませんが、補正無しで良いのでしょうか。ご教示ください。

回 答

小型車割増単価を使用しています。